

九州地区難聴・言語障害教育研究大会

～宮崎大会の報告～

☆ 平成 26 年 7 月 29 日・30 日、各県よりたくさんの会員が一堂に集結し、宮崎大会が行われました。

1 日目 29 日は記念講演・親の会総会・各県代表者会・交流会が

2 日目 30 日は 5 つの分科会・ミニレクチャーが行われました。

写真で紹介していきます。

◇親の会総会◇

真剣な表情！

九州各県の「ことばを育む親の会」のメンバーが集まりました。今後ますます力を合わせて、交流や協力ができるようになるといいですね。

手話通訳の方が記念講演・親の会総会・各分科会で活躍してくださいました。



◇交流会◇

交流会の始まる前には宮崎県のマスコットキャラクター「みやざき犬」の登場もあり、みやざき犬 3 人の軽快な踊りに、とってもとっても盛り上がりました。写真がないのが残念ですが・・・。

沖縄県の出し物では、たくさんの方が舞台上に上がり楽しそうに踊っています。

27 年夏には長崎大会。

長崎県の出し物と来年度に向けてのご挨拶が最後になりました。

来年は佐世保で会いましょう！！



熊本県から手品がお得意な校長先生が登場！たくさんのお見物人で人だかりができていました。

宮崎県の校長先生方も興味津々。

校長先生方から「手品いいなー。習いたいなー。」のつぶやきがもれるほどでした。

◇分科会◇



第1分科会 「言語障がい」の指導に関する発表です。笠井先生がミニレクチャーをしてくださいました。

どこかだけを見るのではなく、全体的なところから見て、評価をする等、これまで受けた「構音」の分科会としてひと味違った医学的な専門性を学ぶことができよかったです。

第2分科会 「吃音」の指導に関する発表です。見上先生がミニレクチャーをしてくださいました。

ユーモアを交えながらも専門的な内容をレクチャーして頂きました。理論的な内容、実践的な内容、大変勉強になりました。



第3分科会 「言語発達遅滞」の指導に関する発表です。記念講演をしてくださった久保山先生のミニレクチャーでした。

文字にしてみるものの意味、子どもへの細かい配慮の手段等、教員としての子どもを観る目に気付かせて頂きました。



第4分科会 「難聴」倉内先生がミニレクチャーをしてくださいました。

先輩方の知識に圧倒されました。

丁寧で専門的なお話で一つ一つ勉強になりました。



第5分科会 「家庭との連携」に関する発表です。牧野先生がミニレクチャーをしてくださいました。

システムも大事だが、人柄という言葉が心に残りました。牧野先生のことばを思い出しながらいろいろなところと連携をとっていきましょうと思いました。

◇平成24年から少しずつ準備を始め、2日間の大会を無事に終了することができ、今はホッとしています。

たくさんの皆様のご協力のおかげです。

ありがとうございました。

そしてまた長崎・佐世保で会いましょう！！